

東京マラソン2018

【大会概要】

開催日 : 2月25日(日) 9:10スタート

種目 : フルマラソン(42.195km)

コース : 東京都庁～飯田橋～神田～日本橋～浅草雷門～両国～門前仲町～銀座～高輪～日比谷～東京駅前・行幸通り(日本陸連・IAAF/AIMS 公認コース)

出場者 : 石原 洸(新エネ管理部・生産管理課)

リザルト(LAP) :

Lap	石原
5km	15'47"
10km	31'53"
15km	48'35"
20km	1° 05'10"
25km	1° 21'43"
30km	1° 37'59"
35km	1° 54'26"
40km	2° 11'16"
ゴール	2° 18'33"
総合順位	48位
目標タイム	2° 19'59"

レポート :

朝から肌寒い気候となりましたが、風もなくランナーにとっては最高のコンディションの中、自身5度目となるフルマラソンに、自己ベスト記録更新を狙って石原が出場しました。

今大会は来年のアジア競技大会日本代表選考会で、2020年東京五輪の日本代表選考レース(マラソングランドチャンピオンシップ)の出場権をかけた大会ということもあり、国内海外の有力招待選手が出場し、テレビ中継をご覧になった方もいらしたかと思います。

ShinDengen /



石原は初のエリートランナー枠出場選手としてレースに臨み、序盤から3'10"/kmあたりの安定したペースを刻み、中盤から後半にかけても3'20"/kmを切るLAPタイムで昨年度課題だった終盤の落ち込みも最低限に抑える粘りの走りで見事に2時間20分を切る2時間18分33秒の自己ベスト記録をマークして48位でゴールしました。

本大会は本田技研の設楽選手が2時間6分11秒の日本新記録を樹立、また2時間10分を切った日本人選手が9名と記録ラッシュに沸く歴史的なレースとなりました。

なお、石原は来年度エリートランナー枠選手として出場するための標準記録をクリアしましたので、来年の出場資格を得て、次年度益々の飛躍が期待出来ます。



皆様のご声援、誠に有難う御座いました。
引き続きまして、チームに対する皆様のお温かいご声援を宜しくお願い致します。

以 上